

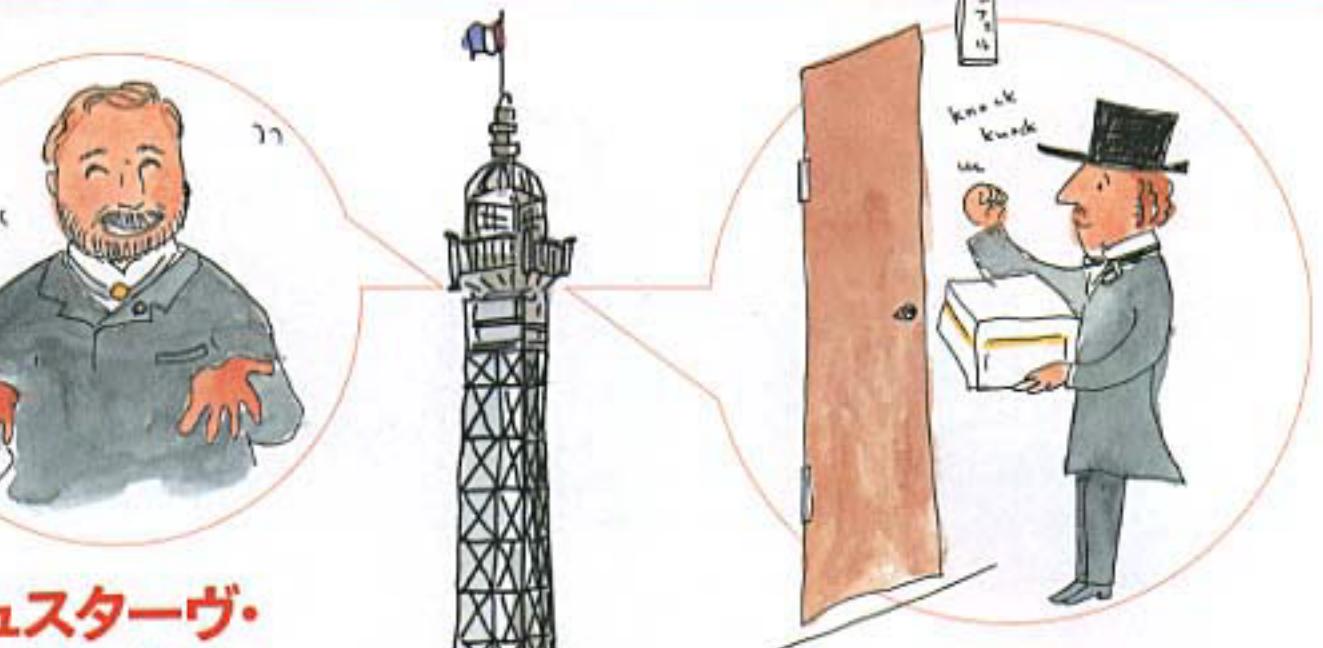


**ギュスターヴ・
エッフェル**
(1832~1923)

それまでの石の建築に変わる新しい鉄の建築を手がけた建築家。エッフェル塔にその名を残した。

自由の女神像

アメリカの独立百周年を祝って、ニューヨークに贈られた自由の女神像もその骨組みはエッフェルが考案した鉄骨組み。



**展望台に住んでいた
エッフェル**

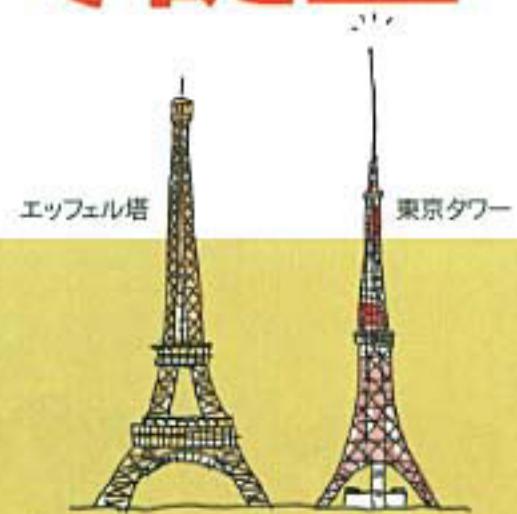
なんとエッフェルは自分で建てたこの塔の展望台に事務所を構えていた。1889年9月10日、エジソンが自ら発明した蓄音機を持ってエッフェルを訪ねている。

新しい時代の象徴として、はばななく登場したエッフェル塔も、できたばかりのころはパリの街に似合わないと不評だった。

パリのシンボル・エッフェル塔は 1889年パリ万博で誕生

もしエッフェル塔が
建っていなかつたら……

エッフェル塔とアイデアを競ったジュール・ブルデの太陽の塔(360メートル)。てっぺんにアーク灯を点灯し、パリ中を照らす壮大な石造の塔。費用と建設期間の長さが問題になりエッフェルに軍配があがった。



東京タワーと 比べてみれば

年齢(建造年)

111歳(1889) • 42歳(1958)

高さ・重さ(鉄骨の量)
320メートル 7000トン

• 333メートル 4000トン

入場者数(～1999年)

約1億9200万人

塗り替えに使われるペンキの量

40トン

見どころ

シネマックス(短編映画で
塔の歴史を学ぶ小さな博物館)

• 水族館 世界のろう人形館など